

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第4区分
【発行日】平成22年9月2日(2010.9.2)

【公開番号】特開2009-23106(P2009-23106A)
【公開日】平成21年2月5日(2009.2.5)
【年通号数】公開・登録公報2009-005
【出願番号】特願2007-185550(P2007-185550)
【国際特許分類】

B 4 1 J 2/165 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 H

【手続補正書】

【提出日】平成22年7月20日(2010.7.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のインク吐出口が設けられた吐出口面を有する記録ヘッドを用いて記録を行うインクジェット記録装置において、

前記吐出口面をワイピングする第1ワイパーと、

前記第1ワイパーの後に前記吐出口面をワイピングする第2ワイパーと、
を備え、

前記第1ワイパーの前記吐出口面をワイピングする面と反対側の面を、前記第2ワイパーの前記吐出口面をワイピングする面に当接させて該ワイピングする面をクリーニングすることを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項2】

前記第1ワイパーと前記第2ワイパーを保持するワイパー保持部を備え、該ワイパー保持部を移動させることにより前記吐出口面のワイピングを行うことを特徴とする請求項1に記載のインクジェット記録装置。

【請求項3】

前記第1ワイパーまたは前記第2ワイパーに付着した付着物を除去するスクラバーを備え、前記第1ワイパーが前記スクラバーに当接したときに前記第1ワイパーの前記反対側の面により前記第2ワイパーの前記ワイピングする面をクリーニングすることを特徴とする請求項1または2に記載のインクジェット記録装置。

【請求項4】

前記第1ワイパー及び前記第2ワイパーに付与する処理液を保持する処理液保持部を備えることを特徴とする請求項3に記載のインクジェット記録装置。

【請求項5】

前記吐出口面をワイピングする方向において、前記吐出口面の下流に前記スクラバーが配され、該スクラバーの下流に前記処理液保持部が配されることを特徴とする請求項4に記載のインクジェット記録装置。

【請求項6】

複数のインク吐出口が設けられた吐出口面を有する記録ヘッドを用いて記録を行うインクジェット記録装置のワイピング方法において、

第1ワイパーで前記吐出口面をワイピングする工程と、

前記第 1 ワイパーの後に第 2 ワイパーで前記吐出口面をワイピングする工程と、
前記第 1 ワイパーの前記吐出口面をワイピングする面と反対側の面を、前記第 2 ワイパーの前記吐出口面をワイピングする面に当接させて該ワイピングする面をクリーニングする工程と、

を含むことを特徴とするワイピング方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明のインクジェット記録装置は、複数のインク吐出口が設けられた吐出口面を有する記録ヘッドを用いて記録を行うインクジェット記録装置において、前記吐出口面をワイピングする第 1 ワイパーと、前記第 1 ワイパーの後に前記吐出口面をワイピングする第 2 ワイパーと、を備え、前記第 1 ワイパーの前記吐出口面をワイピングする面と反対側の面を、前記第 2 ワイパーの前記吐出口面をワイピングする面に当接させて該ワイピングする面をクリーニングすることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明のワイピング方法は、複数のインク吐出口が設けられた吐出口面を有する記録ヘッドを用いて記録を行うインクジェット記録装置のワイピング方法において、第 1 ワイパーで前記吐出口面をワイピングする工程と、前記第 1 ワイパーの後に第 2 ワイパーで前記吐出口面をワイピングする工程と、前記第 1 ワイパーの前記吐出口面をワイピングする面と反対側の面を、前記第 2 ワイパーの前記吐出口面をワイピングする面に当接させて該ワイピングする面をクリーニングする工程と、を含むことを特徴とする。